

特定非営利活動法人日本ワールドゲームズ協会
第24回総会 議事録

1. 日 時 2019年3月4日(月) 午後2時～午後2時25分
2. 場 所 日本ワールドゲームズ協会
東京都港区赤坂一丁目2番2号 公益財団法人笹川スポーツ財団内

3. 出席者 <出席> 42団体

[正会員]23/25団体

合気会(書面表決による出席)
全日本アーチェリー連盟(書面表決による出席)
全日本空手道連盟(書面表決による出席)
日本サーフィン連盟(関口嘉雄)
日本山岳・スポーツクライミング協会(書面表決による出席)
日本水上スキー・ウエイクボード連盟(書面表決による出席)
日本水中スポーツ連盟(書面表決による出席)
日本スカッシュ協会(書面表決による出席)
日本相撲連盟(書面表決による出席)
日本ソフトボール協会(書面表決による出席)
日本ダンススポーツ連盟(書面表決による出席)
日本綱引連盟(書面表決による出席)
日本パワーリフティング協会(書面表決による出席)
日本ハンドボール協会(書面表決による出席)
日本ビリヤード協会(書面表決による出席)
日本フライングディスク協会(書面表決による出席)
日本フロアボール連盟(書面表決による出席)
日本ペタンク・ブール連盟(書面表決による出席)
全日本ボウリング協会(書面表決による出席)
日本ボディビル・フィットネス連盟(書面表決による出席)
日本ライフセービング協会(川地政夫)
日本ローラースポーツ連盟(書面表決による出席)
笹川スポーツ財団(渡邊一利)

[準会員]13/13団体

日本アームレスリング連盟(書面表決による出席)
日本エアロビック連盟(書面表決による出席)
日本オーケーゴルフ協会(書面表決による出席)
全日本空道連盟(書面表決による出席)
日本ゲートボール連合(関口孝則)
日本健康麻将協会(西野孝夫)
国際スポーツチャンバラ協会(書面表決による出席)

日本ソフトテニス連盟（書面表決による出席）
日本ダーツ協会（書面表決による出席）
日本ドラゴンボート協会（書面表決による出席）
日本武術太極拳連盟（書面表決による出席）
日本マウンテンバイク協会（書面表決による出席）
日本モーターサイクルスポーツ協会（書面表決による出席）

[支援会員]6/6 団体

東京スカイダイビングクラブ（書面表決による出席）
日本スポーツカイトプラクティック連盟（書面表決による出席）
全日本フルコンタクト空手道連盟（書面表決による出席）
日本ペタンク連盟（書面表決による出席）
日本落下傘スポーツ連盟（書面表決による出席）
日本レクリエーション協会（書面表決による出席）

<欠席> 2 団体 1 名

[正会員] 2 団体

日本キャスティング協会
全日本柔術連盟

[支援会員] 1 名

伊佐和敏

4. 事務局 成 瀬 小太郎
古 坂 具 巳

5. 議 事

審議事項 第 1 号議案 2019 年度事業計画及び収支予算について

6. 議事の経過

(1) 開会及び議長を選出

事務局は、本総会の議長選出について、定款第 25 条により総会に出席した正会員の中から選出する旨述べ、笹川スポーツ財団の渡邊一利氏（当協会副会長）を議長に選出し、議案の審議に移った。

(2) 総会成立の確認

事務局は、議決権を有する会員総数 44 団体及び 1 名のうち、本人出席 5 団体、定款第 28 条第 2 項及び第 3 項による出席 37 団体であり、定款第 26 条に規定する定足数は満たされており、本総会は有効に成立している旨、確認した。

(3) 議事録署名人の選任

議長は、本総会の議事録署名人について、定款第 29 条第 2 項に基づき、次の 2 名を選任した。

日本ライフセービング協会 川 地 政 夫
日本ゲートボール連合 関 口 孝 則

(4) 第1号議案 2019年度事業計画及び収支予算について

議長は、本議案について事務局に説明を求め、配付資料に基づき説明を行った。

[根拠] 当協会における以下の定款に基づき、本議案について諮るものとする。

1) 定款 第22条 (総会)

総会は、正会員、準会員及び支援会員をもって構成し、通常総会及び臨時総会として、以下の事項について議決する。

(4) 事業計画及び収支予算並びにその変更

2) 定款 第45条 (事業計画及び収支予算)

この法人の事業計画及びこれに伴う収支予算は、毎会計年度開始前に、会長が編成し、総会の議決を経なければならない。

[補足]

1) 定款第30条「総会に付議すべき事項は理事会において議決する。」に基づき、2019年1月30日に第33回理事会を開催し、本議案を議決

2) 本議案(2019年度の事業計画及び収支予算)は、2019年1月申請済のtoto(スポーツ振興くじ助成)の審査結果(4月下旬頃)並びに2018年度の決算(次期繰越正味財産額等)を踏まえ、2019年6月開催予定の理事会及び総会にて第一次補正として再度諮るものとする。

議長は、書面表決を含む全会一致により本議案は可決承認されたことを確認した。

(5) 閉会

以上をもって議案の審議を終了したので、午後2時25分、議長は閉会を宣し、解散した。

以上、議事に相違ないことを証するため、次に署名押印する。

2019年3月4日

議長

Ⓜ

署名人

Ⓜ

署名人

Ⓜ
